

水素エネルギー普及啓発イベント等運営業務 仕様書

1 委託業務名

水素エネルギー普及啓発イベント等運営業務

2 委託期間

契約締結の日（令和4年4月下旬を想定）から令和4年9月30日（金）まで

3 業務概要

多くの集客が見込めるプロ野球興行に合わせて普及啓発イベントを開催し、水素エネルギーの利活用について広く県民に普及啓発するもの。

なお、普及啓発イベントに先立ち、発注者が所有する水素エネルギー発電設備（以下「H2One」という。）及び燃料電池自動車（以下「FCV」という。）の災害時を想定した活用デモンストレーション（以下「活用デモ」という。）を実施し、その結果を普及啓発イベントにおいてパネル展示することとし、これらに伴う全体の企画・運営業務を委託するものである。

4 業務内容

(1) 活用デモ

H2One及びFCV（発注者が所有する外部給電器を併せて活用すること。）を電源とした関係者向け活用デモを行うとともに、その結果をパネル等に分かりやすくとりまとめること。なお、受注者は、活用デモの企画段階から実施及び結果のとりまとめに至るまで、特定非営利活動法人防災士会みやぎ（以下「防災士会みやぎ」という。）から助言を受けること。

イ H2One及びFCVの給電条件

H2One：定格出力 約3.5kW

FCV：定格出力 約9kW（発注者が所有する外部給電器を活用した場合）

ロ 概要

(イ) 日時 令和4年6月中旬～下旬の平日のうち発注者が指定する日
午後1時頃から2時間程度

(ロ) 場所 仙台市宮城野区宮城野2-11-6（楽天命パーク宮城内）
※詳細は別紙1のとおり。

(ハ) 参加者 宮城県職員，株式会社楽天野球団職員，仙台市職員，防災士会みやぎ職員
計10人程度 ※参加者の調整は発注者が行う。

(ニ) 謝金 謝金の支払い先は防災士会みやぎのみとする。金額は15万円とし、委託金額に含めるものとする。

(ホ) 内容

地震等による広域の災害が発生し、広範囲で停電になった際の、広域避難場所における一時避難

者（周辺住民及び通行人）への帰宅支援（一時避難者は一時避難時に情報収集等を行った上で、指定避難所に向かう、自宅に戻るなど各自の行動をとるものとする。）を想定し、H2O n e及びF C V 1台から供給される電力のみを電源とする、次の内容を含む活用デモを実施すること。

a 照明の設置

工事現場等で使用されるバルーンライトを準備し、照明として活用すること。

b スマートフォン等への充電スペースの設置・運用

スマートフォン等への充電備品一式及び管理・運営に必要な備品を準備し、充電スペースを設置した上で、一時避難者がスマートフォン等の充電を円滑に行えるようなオペレーションを組み、充電スペースの運用デモンストレーションを実施すること。想定する避難者数は延べ60人とし、最大で同時に30人がスマートフォン等の充電を希望して充電スペースを訪れることとする。

c 冷暖房器具の設置

工場扇、ヒーターなどの冷暖房器具を準備し、一時避難者支援として活用すること。

d デジタルサイネージ活用案の検討

H2O n e 付属のデジタルサイネージ（スタンドアローン）の一時避難時の効果的な活用について提案すること。

※デジタルサイネージの概要は別紙2のとおり。

e 自由提案

上記以外に、H2O n e及びF C Vの給電機能を活用した、広域避難場所における一時避難者への支援について、自由に企画提案を行うこと。

ハ 会場の設営及び撤去

(イ) 会場設営

設営は当日朝に、撤去は終了後速やかに実施すること。最低限必要な備品は次のとおりとする。

- a テント：幅5，400mm×奥行3，600mm程度を1張（テントウェイトを含む。）
- b テント横幕：必要分
- c テーブル：4台程度
- d パイプ椅子：10脚程度
- e バルーンライト：必要分
- f 工場扇：1台
- g 電気ヒーター：1台
- h 延長コード等：必要分
- i コンセント，USBハブ：必要分
- j 充電ケーブル各種：必要分
- k 被充電デバイス（スマートフォン，タブレット等）：20台程度

(ロ) 発注者が貸出可能な備品

- a コンセント，USBハブ（コンセント2口+USB5口）：4個
- b 充電ケーブル（3wayコネクタ/Lightning，TYPE-C，micro USB）：20本

(ハ) タイトル表示の製作・設置

簡易なタイトル表示1枚を製作し、会場内に設置すること。

なお、デザインについては、発注者と協議すること。

a サイズ：高さ400mm×長さ1,800mm程度

b 材質：紙

ニ 活用デモの運営

(イ) 運営スタッフの確保・配置

活用デモの円滑な運営に必要なスタッフを確保し、配置すること。

(ロ) マニュアルの作成

発注者と協議し、活用デモのマニュアルを必要部数作成し、参加者に配布すること。

(ハ) 写真撮影

普及啓発イベントにおいて活用するパネルの作成に向け、H2One、FCV及び備品の位置関係が把握できるなど、パネル作成に適した写真を撮るために、撮影の構図やレイアウトの工夫について提案すること。

ホ パネル展示用ポスターの制作

活用デモの結果を取りまとめたポスターを作成し、(2)の普及啓発イベントにおいて展示を行うこと。ポスターの作成に当たっては、写真を多用するなど、災害時における給電機能の活用方法が具体的かつ分かりやすく伝わり、普及啓発イベント参加者の興味関心を惹くものとなるよう工夫すること。

(イ) サイズ：B1

(ロ) 材質：紙

(2) 普及啓発イベント

(1)の活用デモ結果のパネル展示を含む、一般県民を対象とした普及啓発イベントを開催すること。

イ 概要

(イ) 日時 令和4年7月30日(土)午後2時頃から午後6時頃まで

令和4年7月31日(日)午後1時頃から午後5時頃まで

(ロ) 場所 仙台市宮城野区宮城野2-11-6(楽天生命パーク宮城内スタジアム正面広場)

※会場として使用可能な範囲は、テント1張分(幅6,000mm×奥行3,000mm)程度。

(ハ) 対象者 一般県民

(ニ) 内容

水素エネルギーの基礎知識(有用性や安全性を含む。)、災害対応能力、環境負荷低減等に関するPRを主旨とし、次の内容を含むもの。

a 別紙3のポスター(B1,4枚)の展示(ポスター、ポスターフレーム及びポスタースタンドは発注者から受注者へ貸与する。)

b 水素エネルギー体験学習(一般県民が楽しみながら水素エネルギーについて学べるもの。)

- c (1) ホで制作したポスター (B 1, 2 枚) の展示 (ポスターフレーム及びポスタースタンドは受注者が用意すること。)

ロ 会場設営等

(イ) 会場設営

各日とも設営はイベント当日のイベント開催前に、撤去はイベント終了後速やかに実施すること。
なお、次の備品等は株式会社楽天野球団から無料で借用することができる。

- a テント (幅 6, 0 0 0 mm×奥行 3, 0 0 0 mm) : 1 張
- b 長机 (幅 1, 8 0 0 mm×奥行 9 0 0 mm×高さ 7 0 0 mm) : 6 台
- c 椅子 : 1 0 脚
- d カラーコーン, バー : 1 0 セット
- e 最後尾看板 : 1 個
- f 電源

(ロ) A看板のデザイン作成・設置

発注者と協議の上、以下により A 看板デザインを作成し、別途指示する期日までに株式会社楽天野球団へ完全データを入稿すること。また、完成品の A 看板をイベント当日に会場内に設置すること。

なお、看板資材の手配及び印刷・ペイント等は株式会社楽天野球団が行う。

- a 規格 : A 看板 (幅 9 0 0 mm×高さ 1, 8 0 0 mm)
- b デザイン : イベント名, 開催時間, 内容, 参加特典等を表示すること。

ハ イベントの運営

(イ) 運営スタッフの確保・配置

イベントの円滑な運営に必要なスタッフを確保し、配置すること。

(ロ) マニュアルの作成

発注者と協議し、イベントの運営マニュアル (開催日の運営スケジュール, 業務分担, 会場レイアウト, 準備品リスト等) を作成すること。

(ハ) 特典配布

a 参加特典

発注者が支給するノベルティ (パンフレット及び水素エネルギー PR グッズ) 及び持ち手付きビニール袋各 1, 0 0 0 部程度を、受注者においてアセンブリの上、イベントで配布すること。配布方法 (例 : 受付で配布, アンケート回答者へ配布) については、イベント内容に応じて提案すること。

b 数量限定特典

発注者が支給するノベルティ (楽天イーグルス関連グッズ) 4 0 部程度を抽選により決定した配布対象者へ配布すること。なお、抽選対象者や抽選方法については、イベント内容に応じて提案すること。

(ニ) アンケート調査

参加者を対象とした水素エネルギーの認知度等に関するアンケート調査を実施し、イベント参加による効果等の検証を行う。調査項目・手法などは自由に企画提案を行うこととし、発注者と協議の上、決定すること。また、回収率が向上するよう工夫すること。

ニ イベント広報

(イ) 開催当日

受注者が作成する普及啓発イベントに関するチラシを楽天生命パーク宮城来場者に配布し、集客を図ること。作成するチラシの規格等は次のとおりとし、デザイン等については、発注者と協議すること。

- a 規格：A4片面フルカラー
- b 部数：1,000部
- c 内容：イベント名、会場、開催時間、内容、参加特典等を分かりやすくレイアウトしたもの。

(ロ) 開催後

イベント開催状況や宮城県の出組について周知するため、地域情報誌、地域情報WEBサイト、SNS等から効果を勘案して広報媒体を選定の上、掲載記事等を作成し、広報すること。

なお、実施回数及び実施時期・期間については、選定した媒体ごとに提案すること。

ホ その他

(イ) 会場使用に係る申込及び会場使用料の精算は発注者が行うが、イベント当日の運営に係る株式会社楽天野球団との各種調整は受注者が行うものとする。

(ロ) 新型コロナウイルス感染症の影響等により4(2)イ(ロ)での開催が困難な場合は、代替案を提示し、発注者と協議の上、可能な限り大きな普及啓発効果が見込める日時・場所(広域仙台都市圏内)に変更して開催すること。また、仕様の変更が生じた場合、所要の変更契約について発注者と協議するものとする。

(ハ) 株式会社楽天野球団が悪天候等によりイベント実施困難と判断した場合は、日時を延期し、実施するものとする。

(ニ) 発注者が貸出可能な物品については、別紙4のとおり。

(3) 包括的事項

会場設備、会場運営に係る費用、画像等使用料、各種資料及び報告書作成費のほか、この業務に係る一切の経費は、委託金額に含まれるものとする。ただし、会場使用料については、委託金額に含めないものとする。

5 打合せ協議

受注者は各業務実施前に計画書を作成し、発注者と協議するほか、必要に応じて随時打合せを行う。

6 成果品・提出先

業務の成果は、活用デモ等開催時の現地確認及び業務報告書(アンケート調査に係る報告を含む。)により

確認する。

受注者は、業務の全てが完了した際は業務全体の成果を取りまとめた業務報告書を作成し、発注者に提出すること。

(1) 成果品

種別	部数等	提出期限	備考
業務報告書	2部	令和4年9月30日(金)	
活用デモ結果に関するパネル展示用ポスターの電子データを記録した電子媒体 (CD-R 又は DVD-R)	2枚	令和4年7月22日(金)	発注者が加工することが可能な形式(PowerPoint等)に加工し格納すること。
活用デモ結果に関するパネル展示用ポスター	H2One, FCV各1枚	令和4年9月30日(金)	
イベント広報(開催当日, 開催後)に関して作成した紙媒体	各10部	配布等を行う7日前	
イベント広報(開催当日, 開催後)に関して作成した電子データを記録した電子媒体 (CD-R 又は DVD-R)	2枚	・開催当日分: 令和4年7月11日(月) ・開催後分: 配布等を行う7日前	県ホームページで公開することが可能な形式(PDF等)に加工し格納すること。

(2) 提出先

宮城県環境生活部再生可能エネルギー室水素エネルギー推進班

7 著作権

本業務により撮影した施設や車両等の画像データ及び制作した各デザインデータ等(著作権法(昭和45年法律第48号)第27条及び第28条に規定する権利を含む。)は、全て発注者に帰属する。また、受注者は、発注者が当該著作物を使用するに当たり、著作権者人格権を行使しないものとする。

8 その他

(1) 受注者は、本業務により知り得た情報を、本業務以外の目的で使用し、又は第三者に漏えいしてはならない。業務の一部を再委託する場合には、再委託先から漏えい等が起きないように措置し、善良なる管理者の注意をもって取り扱う義務を負う。

(2) 本業務にて取り扱う個人情報、宮城県個人情報保護条例(平成8年宮城県条例第27号)に基づき適切に取り扱うこと。

(3) 契約締結後速やかに業務に着手し、業務の進行状況については、随時発注者に報告すること。

- (4) 計画書、報告書及び情報発信用紙媒体の印刷は、原則として、令和4年度宮城県グリーン購入の推進に関する計画によるものとする。また、印刷は両面とすること。
- (5) 自動車を使用する場合は、駐停車中の不要なアイドリングの停止を図り、効率的な車両運行計画を策定すること。また、車両は環境負荷のより少ない車両（適切な大きさの車両、燃料）を使用すること。
- (6) 廃棄物が発生する場合は、廃棄物の発生抑制に努めるとともに適正に処理すること。
- (7) 業務の履行における安全、その他の規律については、関係法令を厳守すること。
- (8) 本仕様書に定めのない事項及び疑義が生じた場合は、その都度発注者と協議し、指示を受けること。
- (9) 国や県の指針に照らし、十分な新型コロナウイルス感染拡大防止対策を講じること。